

中部の クラブイタリア名古屋 新進企業

イタリアでサッカーのプロになる 夢への第一歩を支援するサービス

海外サッカークラブの入団セレクションを受けるための支援をはじめ、渡航の手続き、通訳や契約内容の確認などをサポートする「クラブイタリア名古屋」。日本サッカーから海外へと羽ばたく選手が増えていくなか、選手の活躍するフィールドをより広げる同社のサービスに注目する。



鈴木 美野理代表

二〇一〇年に開催されたサッカー南アフリカワールドカップでの日本代表の活躍も記憶に新しいところ。日本人選手が海外の有名クラブに移籍・活躍する機会も増え、サッカーは我々にとって非常に身近な存在になった。しかし観戦する方はともかく、日本で選手活動を続けられるのは海外と比べより一層狭き門をくぐり抜けた一部のプロ選手のみである。

「いろんな選手にもっと幅広い可能性を感じてもらいたい。イタリアではトッププロのチーム以外にも地域ごとにたくさんチームがあり、それぞれのレベルで多くの選手が活躍している。そういう場所に日本の選手が参加できる手

伝いが出来れば」
そう語るのはクラブイタリアの鈴木美野理代表。同社が設立されたのは一九九五年のことだ。元は鈴木代表の知人がはじめたイタリア語会話のスクールがはじまりだった。その知人がイタリアに行くことになり、ちょうどそれが海外で暮らしていた鈴木代表が日本に戻る時期と重なったことで、四年前に同社の活動を引き継いだという。

引継後は語学スクール以外に留学の斡旋や代行などにも業種を広げ、日本とイタリアの架け橋として多くの人を送り出してきた。二〇一一年に開始したサッカーチームのセレクション業務はそんな活動のなかから生まれてきたアイデアだ。

「以前から語学留学ではなくサッカーの勉強がしたいという留学希望者はいっぱいいます。そういった人たちを向こうに送り出していくなかで、だんだん現地の関係者との人脈や

サッカーの専門家としてサポートできる体制が整ってきた。それで正式に新事業として立ち上げることになりました」
同社の留学センターローマ支部では、現役フットサル日本代表を務める吉田輝氏が総合アドバイザーを務め、現役の選手や経験者など、事情通の現地コーディネーターがト

ータルでサポートしているのが特徴。実際の流れとしては、まず希望者の経歴に応じ、チームでの練習に参加し、その後、練習の結果を踏まえてレベルに適した実際のプロチームのセレクションを受験。合格した場合のビザ申請から契約までの通訳・アドバイスなど全てをサポートする。期間は平均で一カ月はほどだ。料金は二九〇〇ユーロ（約三二万四八〇〇円）で渡航費と保険を除いた滞在費・食費などは料金に含まれる。

るかに多くのクラブチームが存在し、たくさん選手がお金をもらいながらサッカー選手として活動しているイタリアのサッカー風土と、それに精通しサポートできる人材と人脈が同社にあるからこそだ。「イタリアでは良い意味で選手は商品として扱われ、値段が付けられる。向こうに行つた選手はそれを身にしみて感じるそうです。自分の成績で値打ちが変わり、年棒やステップアップするチームも変わってくる。お金をもらってプレーすることは、チームへの貢献やファンにみせるパフ

オーマンスなど責任を伴います。だから漫然と練習する何倍も効果があるんです。それに異文化の国でコミュニケーションを取るにも努力が必要。そうした環境で過ごすことで、人間的にも成長できる」
今後は周知徹底のため各地の高校や大学への案内を実施するほか、チームごとの留学や元セリエA選手によるコーチングサービスなども実施していく予定とのこと。将来、同社の留学から羽ばたいた選手が、日本代表として活躍する日が来ることを期待したい。



イタリアに留学し、現地で過ごす選手

受験希望者の年齢はジュニアコースからセミプロまで幅広いレベルの選手の希望に対応している。それを可能にしているのは、日本よりは



●内外特許・意匠・商標
特許業務法人 岡田国際特許事務所

事務所 名古屋市中区栄二丁目10番19号
名古屋商工会議所ビル7階
電話 (052) 221-1161
FAX (052) 221-1133
弁理士 岡田 英彦
弁理士 福田 直矢
弁理士 伊藤 光芳
弁理士 加藤 圭一
弁理士 佐久間 卓見

URL <http://www.okada-patent.gr.jp>